

## 規則 5

ヤーはマッチの再開前であれば制限なしにそのコース上で練習をすることができる。

**規則5.5の違反の罰：一般の罰。**

違反がホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

### 5.6 不当の遅延；速やかなプレーのペース

#### 5.6a プレーの不当の遅延

プレーヤーは、ホールのプレー中、またはホールとホールの間のもいずれでもプレーを不当に遅らせてはならない。

プレーヤーは次のような特定の理由のために、少しの遅れが認められる場合がある：

- プレーヤーがレフェリーまたは委員会に援助を求めている場合。
- プレーヤーが怪我をしたり、病気になった場合。または、
- 別の正当な理由がある場合。

**規則5.6aの違反の罰：**

- **最初の違反：1罰打。**
- **2回目の違反：一般の罰。**
- **3回目の違反：失格。**

プレーヤーがホールとホールの間でプレーを不当に遅らせた場合、罰は次のホールに適用する。

#### 5.6b 速やかなプレーのペース

ゴルフのラウンドは速やかなペースでプレーすることになっている。

各プレーヤーは自分のプレーのペースが他のプレーヤー(自身の組のプレーヤーと後続組のプレーヤーの両方を含む)のラウンドのプレー時間に影響を及ぼす可能性が高いことを認識するべきである。

プレーヤーが速い組を先に行かせる(パスさせる)ことを推奨する。

(1) プレーのペースの推奨。プレーヤーは、次に要する時間を含め、ラウンドを通じて速やかなペースでプレーするべきである：

- 各ストロークのための準備と、ストロークを行うこと。

- ・ ストロークとストロークの間の他の場所への移動。そして、
- ・ ホールを終了した後、次のティーイングエリアへの移動。

プレーヤーは前もって次のストロークの準備をして、自分の順番になればすぐにプレーできるようにしておくべきである。

プレーヤーがプレーする順番になったときは：

- ・ 障害や気を散らすものがなく、プレーできるようになった後、40秒以内にストロークを行うことを推奨する。そして、
- ・ プレーヤーは通常、推奨されている時間より速くプレーすることができるはずであり、そうすべきである。

(2) プレーのペースを支援するために順番を変えてプレーすること。プレーの形式によっては、プレーヤーがプレーのペースを支援するために順番を変えてプレーできる場合がある：

- ・ マッチプレーでは、プレーヤーたちの1人が時間節約のために違う順番でプレーすることにそのプレーヤーたちが同意することができる(規則6.4a 例外参照)。
- ・ ストロークプレーでは、安全を間違いなく確保できる方法で「レディーゴルフ」でプレーすることができる(規則6.4b参照)。

(3) 委員会のプレーのペースの方針。速やかなプレーの奨励と実行のため、委員会はプレーのペースの方針を設定するローカルルールを採用するべきである。

この方針はラウンド、ホール、一連のホール、そしてストロークを終了するための最大時間を設定することができ、そしてその方針に従わないことに対して罰を設定することができる。

委員会の措置、セクション5G(プレーのペースの方針の内容に関する推奨)参照。

## 5.7 プレーの中断；プレーの再開

### 5.7a プレーヤーがプレーを中断することができる場合、または中断しなければならない場合

ラウンド中、プレーヤーはプレーを中断してはならない。ただし、次の場合を除く：

- ・ 委員会による中断。すべてのプレーヤーは委員会がプレーを中断した場合に